

記念講演会

- 経済成長著しい対岸諸国(中国、ロシア、韓国など)との経済交流を進めるうえで、地理的に日本の玄関口にある新潟が、その地の利を活かし機能を充実・整備させることは新潟県の産業、経済の発展に重要な課題となっている。
- 一方、港湾の面では貿易量では日本海側で第一位の位置にあるものの、太平洋側港湾との比較では足元にも及ばず、大型船が新潟港(西港)に接岸できない点もネックとなっている。
- 空港の面では新潟空港の利用客数は年々減少し、上越新幹線の新潟空港乗り入れが20年以上議論されてきたが、どれも構想の域を出ず、計画や案で終わってきている。
- この度、新潟県副知事 花角英世氏をお招きし、現在県で進めている新潟ゲートウェイ構想、新潟県の観光戦略等についてお話いただき、首都圏のゲートウェイとしても位置づけられる新潟県の未来について考えてみたいと思います。

講演テーマ： **新潟ゲートウェイ構想等について**
～新潟県の未来を考える～



講師：新潟県 副知事

はなずみ

ひでよ

花角 英世 氏

(講師略歴)

昭和33年生まれ、新潟県出身。東京大学法学部卒業後、運輸省(現国土交通省)入省。外務省在イタリア日本国大使館一等書記官、関東運輸局自動車第一部長、首都圏新都市鉄道(株)経営企画部長、総合政策局観光政策課長、自動車交通局総務課長、大阪航空局長、大臣官房審議官などを歴任。平成25年4月新潟県副知事に就任。

日時

平成26年6月5日(木) 16時00分～17時15分

会場

新潟グランドホテル 5F「波光の間」

参加費

無料

定員

80名(申込順で定員になり次第締め切ります)

交流会

講演会終了後、講師を囲んで交流会を開催いたします。

交流会参加費 5,000円(当日受付にお支払いください。)

